

ジェンダーの観点からの論文業績分析報告

～世界と日本の違い：男女別研究論文数とインパクト分析の結果から～

今年3月、オランダの科学・技術・医学関連情報の製品およびサービスを専門とする情報分析企業のエルゼビア社が論文データベース Scopus（スコパス）を用いて、20年以上にわたる12の地域、27の分野の研究業績と男女の割合を分析し、*Gender in the Global Research Landscape* にまとめました。このレポートについてエルゼビア社より講師をお招きし、分析結果を詳しく御紹介頂きます。

また、九州大学の分析事例報告や、分析データの活かし方について考える時間もとっています。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

日時
場所

2017年11月9日 木 15:30-17:00

九州大学 伊都キャンパス
センター3号館1階 3105/3106号室

プログラム：【15:30～16:15】

世界の研究環境におけるジェンダー

講師：アラニャ・ルディービーヌ氏（エルゼビア・ジャパン社）

※御講演は日本語です。

【16:15～16:35】

九州大学の分析事例

講師：劉 沙紀氏（九州大学 IR室）

【16:35～17:00】

分析データを自分の研究にどう活かすか

講師：玉田 薫氏（九州大学 副理事/先導物質化学研究所）

定員：30名

（教職員・学生、一般の方

男女を問わずどなたでもご参加頂けます。）

参加費
無料

お申込み
お問い合わせ

九州大学 男女共同参画推進室

URL：<http://danjyo.kyushu-u.ac.jp/> TEL：092-802-2034

event@danjyo.kyushu-u.ac.jp へ所属・氏名・連絡先を明記して

11月2日までにお申し込み下さい。

参加人数把握のため、できるだけ事前申し込みに御協力下さい。



ELSEVIER